

[連載] 第17回

清々しき人々

月尾 嘉男 (東京大学名誉教授・工学博士)

ヨセミテの自然保護に尽力した ジョン・ミュア



Wikimedia Commons

ジョン・ミュア(1838-1914)

アメリカの自然の破壊と保護

昨年、アメリカが温室効果ガスを削減するパリ協定からの離脱を発表したことが話題になっていますが、アメリカの歴史を振り返れば、自然環境の破壊は何度も発生しています。有名な事例はリョコウバトの絶滅です。北米大陸への移民が増加しはじめた18世紀には五〇億羽が生息していたと推定されま...

同様の乱獲により絶滅の一手前まで減少したのがアメリカバインソンです。五〇〇キログラム以上ある巨獣ですが、19世紀初頭には六〇〇万頭が草原に群生し、先住民が食料にしている程度でした。しかし移民による西部開拓とともに、皮革目的や娯楽目的の狩猟によって一八九〇年代には一〇〇〇頭以下になってしまいました。ようやく二〇世紀になって保護活動が開始され、最近では五〇万頭程度に回復するようになりまし...

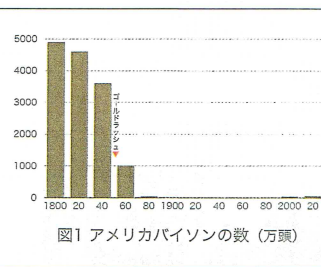


図1 アメリカバインソンの数(万頭)

初の国立公園が創設されたのはアメリカでした。イエローストーン国立公園(一八七二)が一号ヨセミテ国立公園(一八九〇)が二号(図2)ですが、ヨセミテは一八六四年に州立公園に指定されていますので、公的に認定された自然公園としては世界最初になります。このヨセミテ国立公園は一人の人物の多大な努力により実現したのですが、その人物ジョン・ミュアを紹介しましょう。

放浪からヨセミテに定着

ヨーロッパから北米大陸への移民は一七世紀初めから開始されました。しかし一九世紀中頃になると、突然一〇年間で約一七〇万人にも増加します。一八四八年に太平洋岸のカリフォルニアで金鉱が発見されゴールドラッシュが発生したからです。今回紹介するミュアも、この直後の四九年に一家でスコットランドから移住してきた家族の一員です。その年齢は一歳でした。

この移住してきた初期の生活を晩年に追想した『子供・青年時代の物語』(一九一三)という自伝があります。アメリカでは移民による開拓が進展していない環境を「ワイルダネス」という言葉で表現します。荒野とも翻訳しますが、原生自然という語感が正確です。一家の転居とともに、ミュアが各地のワイルダネスの環境で自由に生活していた状況が詳述されており、この経験が後の自然保護活動への意欲に反映していることが実感できます。

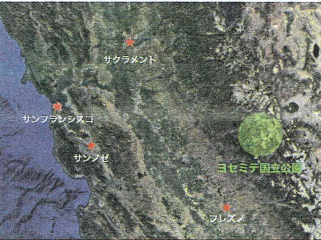


図2 ヨセミテ国立公園

自然環境を満喫していたミュアも二二歳になった一八六一年に地元のウィスコンシン大学に入学し、化学、地質、植物などに興味を持ちます。しかしこの時期は奴隷制度の存廃を争点としてアメリカを二分する南北戦争が勃発したときで、徴兵を敬遠したミュアは実弟が移住していたカナダに逃避します。戦争が終了した六六年に帰国してインディアナポリスの工場に就職しますが、そこで失明寸前の事故に契機を契機に、後悔しない人生を目指して、アメリカ各地を徒歩旅行し、一八六八年にカリフォルニアに到着し、以前から関心のあったヨセミテ渓谷を訪ね、そのまま滞在して登山客の仕事を従事します。数多くその一人が七一年に東部から訪問してきた作家のラルフ・W・エマソンでした。著書により尊敬していたエマソンに激励され、ミュアは次第に自然保護活動に深入りしていくことになりました。



図3 ヨセミテ渓谷

山奥で生活していたミュアが世間注目を浴びたのはシエラネバダ山脈の造成についての評論でした。土地に精通していたミュアは山脈が氷河により形成された痕跡を各地で発見していましたが、当時は著名な地質学者ジョシア・ホイットニーによる地盤陥没学説が有力でした。しかし、ミュアが案内した一人マサチューセッツ工科大学学長の紹介で新聞に執筆した『ヨセミテの氷河』(一八七二)により、注目されるようになったのです。

ヨセミテ国立公園の成立に貢献

これを契機に執筆に意義を見出すようになり、最初の自然保護の文章「神々の原初の寺院・森林をいかに保存すべきか」(一八七六)を発表します。ゴールドラッシュを契機に、一八六〇年代には東部と西部を連絡して大陸を横断する道路と鉄道が完成し、世界最大の巨樹ジャイアント・セコイアが伐採されて東部に運搬され、一八六四年に州立公園に指定されたヨセミテ渓谷の森林や草原でさえ家畜の放牧に利用される状態になっていました。

ミュアはヒツジを草原を荒廃させる「ひづめのあるイナゴ」と命名し、ヨセミテの原生の自然を家畜の被害から保護することに情熱をもちます。そのよう

に、この時期は奴隷制度の存廃を争点としてアメリカを二分する南北戦争が勃発したときで、徴兵を敬遠したミュアは実弟が移住していたカナダに逃避します。戦争が終了した六六年に帰国してインディアナポリスの工場に就職しますが、そこで失明寸前の事故に契機を契機に、後悔しない人生を目指して、アメリカ各地を徒歩旅行し、一八六八年にカリフォルニアに到着し、以前から関心のあったヨセミテ渓谷を訪ね、そのまま滞在して登山客の仕事を従事します。数多くその一人が七一年に東部から訪問してきた作家のラルフ・W・エマソンでした。著書により尊敬していたエマソンに激励され、ミュアは次第に自然保護活動に深入りしていくことになりました。

「落ち着きがない」の正体
なげ脳は、そのような行動を命じてしまうのか。
東洋館出版社

もうすぐバレンタイン!
手作り板チョコ「ガーナ」で!
LOTTE Ghana チョコレート

雪崩リスク軽減の手引き
初心者から雪山の経験者まで、現場で役立つ雪崩対策の実践書

もしかしてうちの子も?
しのびよるネット中毒の危険と対策
B6判・88頁・900円+税

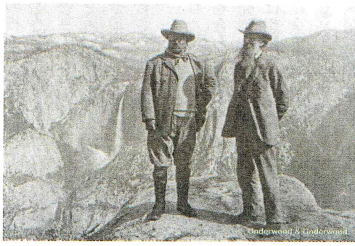


図4 ルーズベルト大統領(左)とミュア



図5 ヘッチヘッチー溪谷(ダム建設以前)



図6 ヘッチヘッチーダムにより出現した湖水

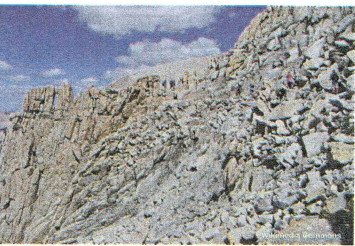


図7 ジョン・ミュア・トレイル

な時期に登山の案内をしたのが「ザ・センチユリー・マガジン」の編集者であったロバート・U・ジョンソンでした。ジョンソンはキャンプをした牧場でヒツジによる自然破壊の現状を目撃し、ヨセミテ帯から家畜を排除する趣旨の文章を執筆することをミュアに提案します。

そこでミュアが執筆し「ザ・センチユリー・マガジン」に掲載されたのが「ヨセミテの宝物」と「ヨセミテ国立公園提案の特徴」(一八九〇)でした。この雑誌は二〇万部発行されており、多数の読者の後押しを獲得することになりました。それと同時にジョンソンは自身の政治能力を駆使して、ヨセミテをイエローストーン国立公園のような国立公園にすることを議会に運動し、九〇年一月一日にヨセミテ国立公園が誕生しました(図3)。

国立公園に指定されたものの罰則規定がなかったため、動物の密漁や鉱石の発掘の目的で侵入して警告されても、翌日には再度侵入して行くという状態でした。そこでジョンソンと相談してヨセミテの自然を保護する団体を設立しようということになり、一八九二年五月二十八日に一八二名の創立会員により、サンフランシスコに本部を設置する「シエラクラブ」が設立され、ミュアは逝去する一九一四年まで会長に就任しました。「シエラクラブ」はイギリス

で一八九五年に設立された「ナショナル・トラスト」とともに環境保護団体の老舗であり、会員(公称)も現在では三〇〇万人に増加し、「WWF」(五〇〇万人)、「ナショナル・トラスト」(四〇〇万人)、「グリーンピース」(三〇〇万人)などとともに世界有数の組織になっています。日本では「日本野鳥の会」や「日本自然保護協会」などが存在しますが、いずれも会員は数万であり、自然への意識の相違を勘案しても大差です。

ダム建設の反対に執念

このように自然保護は進展してききましたが、安泰というわけではありませんでした。一八九一年にアメリカの自然保護史上もっとも重要な政策と評価される「森林保護法」が成立し、合衆国大統領は公有の土地の森林を売却対象から除外することが可能になりましたが、九七年になって「森林管理法」が制定され、森林保護区内であっても鉱山開発や放牧は可能になり、それを推進するギフォード・ピンショーが森林局長に就任したのです。

そのような時期の一九〇三年に第二十六代大統領セオドア・ローズベルトがミュアを訪問し、ヨセミテ山中で二人だけでキャンプをするという前代未聞の機会が到来しました(図4)。ルーズベルトの趣味が狩猟や登山であったことと相乗効果で有名だったこの相乗効果で実現した機会でしたが、ミュアはヨセミテ国立公園に編入されなかったヨセミテ州立公園の区域を国立公園に移管することを直訴し、一九〇五年に実現しました。

しかし巨大な難関が登場しました。国立公園北部にあるヘッチヘッチー溪谷にダムを建設する計画が浮上したのです。約二七〇キロメートル西方のサンフランシスコの水源を確保する目的です。両側が崖壁である溪谷はダム建設には最適な地形でした(図5)。サンフランシスコ市長は一九〇一年からダム建設を要求していましたが、〇六年にサンフランシスコに大地震が襲来した結果、用水の需要は一層顕著になりました。そして一九〇八年に内務長官ジェームズ・ガーフィールドがサンフランシスコに開発の権利を認定した結果、以後、ミュアが会長であるシエラクラブを中心とする勢力が反対し、七年にもなる紛争が発生します。ミュアは旧知のルーズベルト大統領に手紙を送りますが、州政府の権限に介入することを躊躇し、さらにシエラクラブもダムに賛成する会員が存在して分裂し、一九一一年一月九日に建設が決定し、二五年に完成しました(図6)。

ミュアを記憶する事業

ミュアは第二十八代大統領ウッドロウ・ウィルソンの署名によりダムの建設が決定したとき、親友に「シエラ溪谷が消滅する親友は我慢できないことである。カリフォルニアでもっとも魅力ある溪谷と公園が破壊されることを痛感する」という手紙を送付し、失意のなかで翌年の一九一四年、二月二日に逝去しました。ミュアは日本ではそれほど有名ではありませんが、アメリカでは「自然保護の父」として尊敬されています。

アメリカにはミュアを記念したミュア水河、ミュア海岸、ジョン・ミュア大学などが存在しますが、もっともミュアの精神を象徴するのはジョセミテ国立公園を起点としてカリフォルニア州内を南北に約三四〇キロメートル縦貫する自然歩道で、ミュアの逝去の翌年から二四年間かけて整備されました。全体の走破には約一ヶ月が必要ですが、シエラネヴァダ山脈の雄大な自然を満喫できる歩道です(図7)。

現在でこそ自然保護は社会の常識になっていますが、ミュアが活動を始めた時代には異端の活動でした。日本でも少数のアイヌ民族が生活していた北海道で明治時代に開始された、アイヌ民族が崇拝していたエゾオオカミは二七年間で絶滅しています。そしてアメリカと同様、それから四〇年後に北海道に二カ所の国立公園が設立されています。このような試行錯誤を繰返さないためにもミュアの活動を記憶すべきです。



つさお よしお

◆参考…上岡克己「アメリカの国立公園」(築地書館)二〇〇二

した(図6)。

ミュアは第二十八代大統領ウッドロウ・ウィルソンの署名によりダムの建設が決定したとき、親友に「シエラ溪谷が消滅する親友は我慢できないことである。カリフォルニアでもっとも魅力ある溪谷と公園が破壊されることを痛感する」という手紙を送付し、失意のなかで翌年の一九一四年、二月二日に逝去しました。ミュアは日本ではそれほど有名ではありませんが、アメリカでは「自然保護の父」として尊敬されています。

アメリカにはミュアを記念したミュア水河、ミュア海岸、ジョン・ミュア大学などが存在しますが、もっともミュアの精神を象徴するのはジョセミテ国立公園を起点としてカリフォルニア州内を南北に約三四〇キロメートル縦貫する自然歩道で、ミュアの逝去の翌年から二四年間かけて整備されました。全体の走破には約一ヶ月が必要ですが、シエラネヴァダ山脈の雄大な自然を満喫できる歩道です(図7)。

現在でこそ自然保護は社会の常識になっていますが、ミュアが活動を始めた時代には異端の活動でした。日本でも少数のアイヌ民族が生活していた北海道で明治時代に開始された、アイヌ民族が崇拝していたエゾオオカミは二七年間で絶滅しています。そしてアメリカと同様、それから四〇年後に北海道に二カ所の国立公園が設立されています。このような試行錯誤を繰返さないためにもミュアの活動を記憶すべきです。

武蔵野大学出版会

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
TEL:042-468-3003 FAX:042-468-3004
http://www.mubs.jp/syuppan/

「親類の言葉そのものを、読者に届くように語る」とはできないのか。小説家であり、武蔵野大学の教授である著者が、可能な限りわかりやすい言葉で解説した「超口語訳版の歌集抄」。

日本の仏教がよくわかる「仏教の歴史」付き。

●著者 三田誠広

武蔵野大学出版会

アニメーションと日本の子育て・教育・文化

増山均 著

早稲田大学増山均研究室 編

「貧困とヒューマニズムの問題が問われた大正期の社会教育の源流が今日改めて注目されています。大正期の児童文化と子どもの人間形成への関心から出発された増山さんの研究も、今後さらに深められていくであろうことを期待しています」(佐藤一子・東京大学名誉教授)

第一部は子どもの社会教育、子どもの文化権、社会文化アニメーションに関する代表的な論考を収録。続く第二部では、著者教育学の形成過程・展開・継承を研究者らが寄稿しています。巻末に主要論文のリスト付。

本の泉社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-25-6
TEL.03(5800)8494 FAX.03(5800)5353
http://www.honnoizumi.co.jp/

定義以前 大迫弘和 訳 大迫明日香

愛よりもっと深いものが朝と一緒になつてくるとを待った

「定義以前」に夫婦という存在があることを考える大迫さんは、言葉や言葉以前に思ふとする。「愛よりもっと深いもの」それは無言の行動のうしろさか、大迫さんは知っている。

―谷川俊太郎

四六判縦装 166ページ 定価2200円税

遊行社

〒160-0008 東京都新宿区三栄町18-8-1F
TEL.03-5361-3255 FAX 03-5361-1155 morgon@vesta.ocn.ne.jp

万華鏡をのぞくように子供の感性を刺激する、モノクロ映画のような物語。

すてきなロウソク

長田真作

全国書店で発売中

B5変判上製 64頁
1700円+税
978-4-907986-44-5

editorialrepublica
英和館

http://www.ed-republica.com